

首都高都心環状線の交通機能確保に関する検討会

設立趣意書

首都高日本橋地下化については、国、東京都、首都高速道路（株）に地元である中央区を加え、日本橋周辺のまちづくりと連携し、関係者で計画案について検討していくことを目的として、「首都高日本橋地下化検討会」を設置し、全3回の検討会のなかで、地下化の対象区間や地下ルート（案）、概算事業費及び事業スキームについて検討をおこなってきたところである。

一方、現行の東京高速道路（KK線）については、大型車が通行するうえでの耐荷重やカーブ区間の幅員が不足しており、耐荷重の確保や耐震補強など構造強化が必要となることから、首都高都心環状線における大型車交通の環状機能確保については、関連施設の影響も考慮し、東京高速道路（KK線）の構造強化と別線による機能確保の両面で、引き続き別途検討を実施することが必要とされたところである。

今般、こうした首都高都心環状線における大型車交通の環状機能確保に向けて、東京高速道路（KK線）の構造強化及び別線整備のそれぞれの課題について整理を行い、最適な対策案を検討することを目的として、「首都高都心環状線の交通機能確保に関する検討会」を設置するものである。